

ロンドン 2026 年 7 月 21 日

中国 WISCO 向け CSP 鋳造圧延ライン改造工事を受注

- **CSP 鋳造圧延ラインを最新鋭熱間圧延機へ転換**
- **高付加価値鋼種を中心とした製品構成に対応**
- **2025 年のティッセンクルップスチール ブルックハウゼン工場改造プロジェクトに続く CSP 転換案件**

プライメタルズ テクノロジーズ（Primetals Technologies）は、中国有数の鉄鋼メーカーであり、世界最大の鉄鋼グループである中国宝武鋼鉄集団（Baowu Iron & Steel Group）傘下の武漢鋼鉄有限公司（Wuhan Iron and Steel Co., Ltd. : WISCO）より、CSP 鋳造圧延ラインの全面改造工事を受注しました。本プロジェクトでは、CSP 鋳造圧延ラインを年間生産能力 420 万トンの最新鋭熱間圧延機（HSM）へ転換します。

対象設備は 2008 年に稼働を開始したもので、垂直式鋳造設備、トンネル炉、および 7 スタンド仕上ミルを備えた第 1 世代の薄スラブ鋳造・圧延ラインとして設計されました。

プライメタルズ テクノロジーズによる 2 件目の CSP 転換プロジェクト

生産性および製品構成の面で従来コンセプトが持つ制約を解消するため、WISCO は一部既設設備を活用しながら、同ラインを従来型熱間圧延機へ転換することを決定しました。主要技術パートナーであるプライメタルズ テクノロジーズは、この大規模な改造プロジェクトを 21 か月で遂行します。

本プロジェクトは、2025 年にドイツ・デュイスブルクのティッセンクルップスチール ブルックハウゼン工場ですべて完了した同様の案件に続く、プライメタルズ テクノロジーズとして 2 件目の CSP 設備から従来型熱間圧延機への改造案件です。

WISCO の新しい熱間圧延機には、厚さ 230 ミリメートルのスラブを生産する新設の従来型連続鋳造機から素材が供給されます。また、新設のウォーキングビーム（WB）炉 2 基で再加熱されます。新熱間圧延機には、超高压下の圧延荷重に対応する大容量のシングルスタンドリバース高压下ミルを新設します。さらに、高压下対応エッジャー 2 基を配置し、新たな製品構成に求められる大幅な幅圧下能力を実現します。また、高压下ミルと仕上ミルの間には、新しいクロップシャーおよびデスケーリング設備を設置します。

Primetals Technologies, Limited
A Group Company of Mitsubishi Heavy Industries
Communications

Chiswick Park, Building 11, 566
Chiswick High Road
W4 5YS London
United Kingdom

仕上ミル、ラミナー冷却設備およびダウンスイラーを改造し、拡大する製品ラインアップと高付加価値鋼種に求められる高い品質水準の実現を図ります。

高付加価値鋼種の生産を強化

対象製品は、先進高張力鋼板（AHSS）、高炭素鋼、配管用途向けマイクロアロイ鋼、および電磁鋼板などの高付加価値鋼種です。生産能力は年間 420 万トンを目標としており、従来設備のほぼ 2 倍に相当します。

プライメタルズ テクノロジーズは、圧延ラインの新設主要設備のエンジニアリングおよびキーコンポーネントを供給します。さらに、オートメーション分野では、ライン全体のレベル 1 およびレベル 2 オートメーションシステムを一括供給し、生産性と品質の向上を支援する高度なプロセス制御モデルを実装します。

包括的なオートメーションソリューションには、生産性向上に寄与する上反り検出システム Ski Expert、ストリップ形状偏差を検出・補正する Wedge and Camber Expert、および熱間圧延機（HSM）の高い稼働率維持を支援する状態監視システム Asset Life Expert（ALEX）が含まれます。

本プロジェクトは、競争の激しい鉄鋼市場で求められる新たな品質および生産性目標に対応するため、中国における老朽化圧延設備の更新に向けた最も重要な取り組みの一つです。

今回の協業は、WISCO の熱間圧延ラインレイアウト改善と高付加価値鋼種の製造能力強化に向けた重要な施策であるとともに、両社が新たな発展段階へ進む上での重要なマイルストーンとなります。また、中国における高付加価値鋼材の製造技術向上を継続的に促進します。

WISCO

武漢鋼鉄有限公司（Wuhan Iron and Steel Co., Ltd. : WISCO）は、宝鋼股份有限公司（Baosteel Co., Ltd.）の完全子会社であり、中国宝武鋼鉄集団（China Baowu Iron & Steel Group）傘下にあります。長江沿いの武漢市青山区に拠点を置き、中華人民共和国で建設された初の大規模一貫製鉄所として 1958 年に操業を開始し、「中国製鉄業の長男」として広く知られています。

WISCO は世界トップクラスの鋼材製品ポートフォリオの構築に注力しており、主力製品には冷延電磁鋼板、自動車用鋼、高性能構造用鋼、ライン配管用鋼、コンテナ用鋼、レール鋼などの高付加価値鋼種が含まれます。優れた品質を誇る同社製品は、変圧器、自動車製造、建設機械、橋梁建設、電力網、高速鉄道などの重要な戦略分野で幅広く採用されています。

プライメタルズ テクノロジーズと WISCO の協力関係は 1990 年代に始まり、熱間圧延から連続鋳造、冷間圧延、電磁鋼板生産などの中核プロセスへと拡大してきました。両社は長年にわたる技術蓄積と共同イノベーションを通じて協力関係を深めており、継続的な技術革新と発展の基盤を築いています。



1 件目のティッセンクルップスチール向け CSP 鋳造圧延ラインから熱間圧延機（HSM）への改造

プレスリリース（英語）および報道用画像は [Press Releases | Primetals Technologies](#) に掲載しています。日本語版の閲覧・ダウンロードは各プレスリリースからダウンロードページにお進みください。

報道関係お問い合わせ先:

プライメタルズ テクノロジーズ ジャパン株式会社

戦略企画・広報部 石崎

〒733-8553 広島市西区観音新町四丁目 6-22 三菱重工業 広島製作所内

電話 082-291-2181

プライメタルズ テクノロジーズ SNS 公式アカウント

[linkedin.com/company/primetals](https://www.linkedin.com/company/primetals)

[facebook.com/primetals](https://www.facebook.com/primetals)

x.com/primetals

[instagram.com/primetals_technologies](https://www.instagram.com/primetals_technologies)

[youtube.com/primetalstechnologies](https://www.youtube.com/primetalstechnologies)

Primetals Technologies, Limited
A Group Company of Mitsubishi Heavy Industries
Communications

Chiswick Park, Building 11, 566
Chiswick High Road
W4 5YS London
United Kingdom

プライメタルズ テクノロジーズ (Primetals Technologies) は本社を英国、ロンドンに置き、金属鉄鋼産業におけるエンジニアリング、プラント建設、およびライフサイクルサービスの提供を行うパイオニアかつ世界的リーダーです。当社は電機、オートメーション、デジタル化、及び環境の総合ソリューションを含めた技術、製品、サービスの一式を提供しており、原材料から完成品まで鉄鋼のあらゆる分野を網羅するだけでなく、非鉄分野でも最新の圧延ソリューションをお届けします。当社は三菱重工業グループ 100%出資によるグループ会社で、従業員数は全世界で約 7,000 人です。詳しくは、下記 URL より当社公式ウェブサイトをご覧ください。

公式ウェブサイト : [primetals.com/jp](https://www.primetals.com/jp)